

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	4-4-3		事業名	災害に強い道づくり事業(橋りょうの耐震化)
担当	建設局土木部業務課 西村 211-2612			
全 体 計 画				
事業内容	平成7年1月の阪神淡路大震災を契機に道路橋の耐震設計は大幅に見直され、平成8年12月には道路橋示方書の耐震設計基準が改正された。このため、災害時の緊急輸送道路として指定されている道路などにある重要橋りょうについて耐震診断点検を行い、現行の道路橋示方書に基づく耐震性能を満足しておらず、対策が必要とされた橋脚のある道路橋(75橋)について、橋脚補強や落橋防止などの耐震補強を実施することになっている。このうち、第2次新まちづくり計画期間内には19橋の耐震補強を実施し、累計で45橋を完了させる。特に第1次緊急輸送道路の橋りょうについては、耐震補強をすべて完成させる。		<年度別の事業内容>	
			・耐震補強施工予定橋りょう数 平成19年度は6橋を実施し、この内2橋を完成した。 平成20年度は9橋を実施し、この内6橋を完成した。 平成21年度は7橋を実施し、この内5橋を完成予定。 平成22年度は7橋を実施し、この内7橋を完成予定。	
事業内容・量・場所	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	・耐震補強工事を6橋実施した。この内、東川下橋、中の島橋の2橋が完成した。残り4橋は翌年度以降も施工を継続する。 ・工事費:739百万円(委託料含む)		・耐震補強工事を9橋実施した。この内、南22条大橋、手稲跨線橋など6橋が完成した。残り3橋は翌年度以降も施工を継続する。 ・工事費:836百万円(委託料含む)	
規模・件数等	平成21年度事業内容(予算)		平成22年度事業内容(予算)	
	・耐震補強工事を7橋実施予定。この内、南郷通高架橋など5橋が完成予定。残り2橋は翌年度以降も施工を継続する。 ・工事費:960百万円(委託料含む)			

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2)

計画体系コード	4-4-3			事業名	災害に強い道づくり事業(橋りょうの耐震化)		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)	
耐震補強実施済橋りょう数(累計)	26橋 (34.7%)	28橋 (37.3%)	34橋 (45.3%)	39橋 (52.0%)	46橋 (61.3%)	45橋 (60%)	
第1次緊急輸送道路における耐震補強実施済橋りょう数(累計)	11橋 (68.8%)	12橋 (75.0%)	15橋 (93.8%)	15橋 (93.8%)	16橋 (100%)	16橋 (100%)	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加</p> <p>企業等との連携・協働 [資金協力] [人材協力]大規模地震時には緊急輸送道路の橋りょうについて設計同友会の参加企業が点検することとなり、耐震補強というハード面の取り組みに加え、ソフト面からも取り組みを行い、総合的な橋りょうの防災対策を行うこととしている。 [情報協力] [その他の協力] 市民・企業等が参加しやすい環境づくり</p>							
評価(成果)			課題				
<p>H20に完了を予定していた一部の橋りょうにおいて、現場条件等によりH21も継続することとなったが、H21は当初計画どおりの完了を予定している。</p> <p>これらのことより、緊急輸送道路などにおける、既設橋りょうの耐震性を確保することで、災害時に迅速な応急活動や災害復旧を実施することができる。</p>			<p>補強が必要とされた、全ての対象橋りょうの耐震補強工事については、相当な年数を要する。そのため、路線の重要度や耐震性能をふまえた効果的な事業実施を行う必要がある。</p>				
今後の事業の予定・方向							
<p>課題を踏まえ、補強優先度の高い橋りょうから順次耐震補強工事を行うこととする。</p> <p>また、当該計画事業実施期間後の23年度以降についても、引き続き取り組みを進めることとしている。</p>							

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

計画体系コード		4-4-3		事業名	災害に強い道づくり事業(橋りょうの耐震化)		
事業費の推移							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	671,000	642,000	888,000	639,000	2,840,000	
	財源内訳						
	国・道支出金	120,000	6,000	122,000	250,000	498,000	
	市の債	496,000	571,000	690,000	350,000	2,107,000	
予算	その他の他	0	0	0	0	0	
	一般財源	55,000	65,000	76,000	39,000	235,000	
	事業費	671,000	1,159,000	984,300	-	2,631,000	
	財源内訳						
実績	国・道支出金	120,000	66,000	142,000		286,000	
	市の債	496,000	1,001,000	771,300		2,129,000	
	その他の他	0	0	0		0	
	一般財源	55,000	92,000	71,000		216,000	
事業費の進捗率	事業費	756,942	785,200	-	-	1,542,142	
	財源内訳						
	国・道支出金	120,000	18,000			138,000	
	市の債	573,100	694,700			1,267,800	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)	その他の他	0	0			0	
	一般財源	63,842	72,500			136,342	
	(H19実績事業費 + H20実績事業費 + H21予算事業費) / (計画事業費)					89.0%	
	(全体) [19年度] [20年度] [21年度] 予算の計には、19年度から20年度への繰越分(16,000千円)及び20年度から21年度への繰越分(167,300千円)を含まない。						